

Information1 3月の外来診療予定 ※変更あり

受付時間

<午前> 月～金 8:30～11:30 土 8:30～11:30
診察開始 9:00～

午後的一般診療(定期処方等)について、新型コロナワクチン対応及び発熱外来対応の為、
午後一般診療は休診となります。※発熱外来にあたって可能な限り午前中にご連絡ください。

	午前		午後	
	外来		コロナ・発熱外来	訪問
月	葉田	青木	一般診療休診 コロナワクチン対応と 発熱・急患対応 を行います。 ※混雑緩和の為、 発熱問い合わせは 可能な限り午前中 にご連絡ください。	葉田
火	整形	青木		葉田(※午前)
水	大平 (川崎)※月1	青木		青木
木	葉田	消化器内科 ※1・3・5週 藤原 ※2・4週		葉田 ※2・4週
金	葉田 中西(25日のみ)	青木		青木
土	担当医	—	—	—

コロナワクチンの予約は当診療所では行っておりません。予約については役場ワクチン接種班(68-1251)まで

※レントゲン撮影可能日:月・水・金の終日、火・木の午前のみ。

※小児予防接種・带状疱疹予防接種・禁煙外来も行ってまいりますので診療所までお問い合わせください。

● 3月の非常勤医師診療予定(特記事項)

- 伊東市民病院(内視鏡):(隔週木曜日 午前)・・・3日(木)・17日(木)・31日(木)
- 川崎 英司 医師:(月1回水曜日 終日)・・・9日(水)
※川崎医師の外来は今年度をもって外来終了となり、今月が最終勤務日となります。

● 休日の急患診療予定 ※受付時間は 9:30～16:00 です。

3月の休日急患診療・・・3月6日(日)

- ※ 他の休日急患診療については、休日・夜間急患診療所(0465-47-0823)へお問い合わせください。
- ※ <お願い>
休日急患診療は、急患のみの対応となるため、定期薬の処方希望などの定期通院目的の受診はご遠慮ください

Information2 情報配信中



ホームページ



Facebook



ナーシングホーム真鶴

ホームページ、フェイスブックにて
毎月の休診情報を掲載しています



連絡先

〒259-0201
神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴475-1
TEL: 0465-68-2191
FAX: 0465-68-2192
ホームページ:
<https://manazuru.jadecom.or.jp/>
発行責任者 葉田 甲太

お願い: 発熱・咳・息苦しさ・のどの痛み・頭痛・鼻水・だるさなどの症状がある方は、必ず電話でご連絡の上診療所を受診してください。

Topics1 4月より診療体制が下記の通り変更となります

診療所長変更

おおひらゆうき

- 診療所長が葉田甲太医師から、これまで水曜外来担当であった大平祐己医師へ交代となります。
- 葉田医師の外来は火曜日になります。

勤務医師変更

あかまつりょういち

- 青木優一医師に代わり、赤松遼一医師が常勤となります。(紹介は4月号掲載予定)
- 青木医師は毎月第2土曜日午前外来を担当します。



Topics2 3月も午後一般診療を休診とさせていただきます。※発熱・急患診療は継続

新型コロナウイルス感染症の感染拡大第6波に伴い、当診療所の発熱外来受診者数も日に日に多くなっている状況です。
2月当初、限定的としておりました、「午後一般診療休診」でございますが、この発熱外来受診者の急増と、町のコロナワクチン3回目接種、そして5歳～11歳までの小児コロナワクチン接種の協力の為、3月につきましても午後一般診療を休診を延長させていただくこととなりました。
午後の診察受診を予定・検討をしていただいていた皆様にご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
なお発熱外来と、急患対応については、午後も継続して診療を行います。

葉田医師より診療所長退任のご挨拶

3月末をもちまして 真鶴診療所の診療所長を退任することとなりました。2021年の1月から1年数か月と短い期間でありましたが、町民に皆様にご迷惑お世話になりました。誠にありがとうございました。
目標としていた在宅医療推進について、在宅診療登録が赴任当初10名が1月時点で27名。ナーシングホーム真鶴の登録が17名であったのが27名。小児科受診者数がパートナーの青木先生のご尽力により、月2～3名程度であったのが12月に10歳未満の受診者数40人と増加しました。
新型コロナに対する発熱外来対応も1月まで540人、ワクチン接種についても少しでも多くの町民の皆様に接種いただけるように、邁進してまいりました。
力不足や至らぬところも多々あったかとも思いますが、真鶴の皆様の温かい支えを感じながら診療を行うことができました。この真鶴の経験は今後の私の人生においても大きな意味を持つものであります。4月からは総合診療における先輩である大平祐己医師が診療所長となります。私も4月以降、毎週火曜日のみではありますが、継続して外来を行います、今後ともよろしくお願いいたします。

診療所長 葉田甲太

Topics3 小児の新型コロナウイルスワクチンについて

真鶴町の皆さんこんにちは！新型コロナウイルスもオミクロン株の出現とともに再度流行しまだまだ落ち着かない日々が続いていますね。真鶴町では高齢者の方から順次3回目の接種を開始しており、接種を待たれている方もいらっしゃるかと思います。



【5-11歳の新型コロナワクチン接種について】

先月厚生労働省はファイザー社の新型コロナウイルスワクチンについて、5歳から11歳の小児における適応を承認しました。これにより3月から日本でも5-11歳の接種が開始される見通しとなっています。真鶴診療所では町と連携して小児の接種を個別接種で担当することを決定しています。

5-11歳における新型コロナウイルスワクチンは、すでに諸外国では開始されており、非常に多くのお子さんが2回接種を済ませています。いろいろな情報が飛び交っている中、子ども達に予防接種を受けさせるかどうか悩まれている方も多くいらっしゃるかと思います。今回はその不安を少しでも解消できるお手伝いができればと思います。

【5-11歳のワクチン接種の有効性】

5-11歳における発症予防効果は90.7%と報告されており、高い発症予防効果が認められています。しかし、成人と同様にオミクロン株に対する効果については、まだデータが十分には得られていません。

【5-11歳のワクチン接種の副反応について】

アメリカにおいて2021年12月19日までに5-11歳の小児に約870万回の接種が行われ、2回接種後局所反応(疼痛など)が57.5%、全身反応が40.9%(うち発熱は13.4%、倦怠感が30%)にみられたとのことでした。副反応の報告のうち、重篤なものとして約2%程度が報告されていますがいずれも回復しています。心筋症の報告が11件ありましたがいずれも軽症で回復しているとのことでした。

まだ海外での報告に限られていますが、小児における新型コロナウイルスワクチンの副反応は重篤なものはほとんどなく死亡例もありません。しかし、新型コロナウイルスに感染し多くの子供たちが命を落としています。日本ではまだ死亡例などの報告は少ないものの、子ども達への感染が広がれば重症例が増え、落とすはずでない命が失われるリスクが高まります。また、重篤な全身の炎症性疾患である多系統炎症症候群(MIS-C)も増えることが予想されます。このMIS-Cは感染後の2-4週間後にまれにみられる合併症で、集中治療を要する厄介な合併症です。このMIS-Cはワクチン接種によって防ぐことができることも報告されています。

【ぜひワクチン接種を検討してみてください！】

現在日本の医療提供体制は薄氷の上に立たされているといっても過言ではありません。大人においても現在入院施設を探すことは困難となっています。そんな中子ども達の命を守る手段の一つとして、ワクチン接種が開始されようとしています。

もちろん新しいワクチンですし、大切なわが子への接種においてはかなりの方が悩まれると思います。しかし、大切なわが子だからこそ、ワクチン接種を感染症から守る手立ての一つとして選択肢にぜひ入れてください。わからないことや不安なこと、疑問点があることは当然のことです。わからないことは是非、我々医療者に問い合わせてください。そしてワクチン接種について考えてみてください。私たちは真鶴町のこどもの健康を願っています。



ナーシングホーム真鶴 つうしん



看多機(かんたき)とは、介護が必要になっても住み慣れた自宅で生活し続けたい！というご本人の気持ちや家族を支える、介護保険で定められたサービスです。そんな看多機のひとつであるナーシングホーム真鶴では「訪問(看護・介護・リハビリ)」で家での様子を把握し、「通い」、「泊り」の場で自宅生活に必要な練習をする形でおひとりごとの状況や環境に合わせてお使いいただいています。

リハビリって？

トイレに行くまでの歩きがフラフラしてて転ぶんじゃないかと心配…

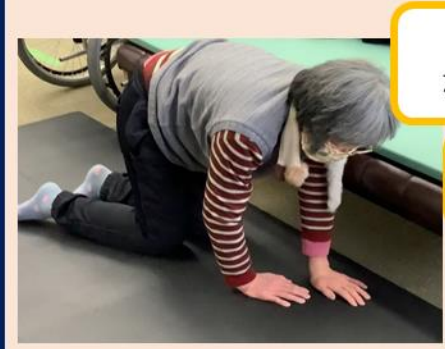
介助は自分の身体がつらくて…楽な方法はないのかしら？

退院してきたらリハビリがないから体が弱るんじゃないかな…

最近なんだかぼーっとしたり、物忘れが増えてきた気がする…



ナーシングでは例えばこんなリハビリができます 相談してみませんか？

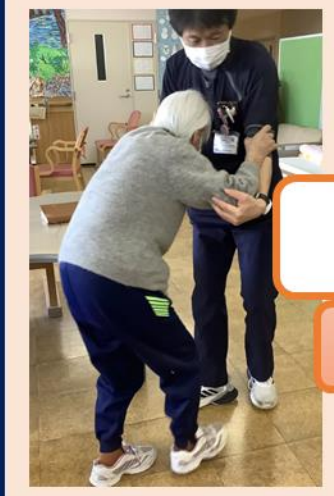


歩くと転んでしまいそう…
なら四つ這いを練習してみよう！

より安全な移動方法や介助方法の提案・指導

女性一人でも床から立たせることができる方法はないのか…？

必要な福祉用具の提案や
自宅内環境を調整するアドバイス



家の中での安全な歩き方を
通いの場で練習・習得

心身機能維持のための運動・歩行練習



2月よりリハビリを担当している望月です。山梨生まれで海とは縁がなかったので、うきうきしながら仕事に臨んでいます。皆さんに景色がよい場所を教わったので、カメラを持ってお散歩しています。真鶴自慢お待ちしております！

リハビリ担当の望月です



送迎サービス

ナーシングホーム真鶴をご利用の方へのサービスのひとつとして、ナーシングホーム真鶴から10km以内にある医療機関の通院送迎サービスを始めました。送迎サービスにはご利用条件があります。詳細についてのご相談は、お気軽にお電話でお問い合わせください。

ナーシングホーム真鶴 ☎68-2286 杉田まで

真鶴町国民健康保険診療所
建物内2・3階
0465(68)2286
発行責任者 杉田謙太郎